

2021年1月15日
宮越ホールディングス株式会社

ワールド・イノベーション・センター(WIC)開発構想

中国、コロナ禍脱し年7.8%前後の成長へ

中国は、昨年5月には世界に先駆けコロナ禍からいち早く脱し、本格的に経済活動を再開、中国社会科学院は本年の経済成長率を7.8%前後と発表するなど、他国がコロナ拡大に苦闘するなか完全に立ち直り前進している。また中国政府が深圳を中心都市としてイノベーションによる経済成長を目指すグレーターベイエリアのGDPは第12位の韓国(IMF 2019)に次ぎ第13位に相当するまでに発展を遂げている。

日本、地球温暖化対策で世界をリード

日本でもコロナ禍により10年かかると言われていた社会構造の変化が一挙に進み、デジタルトランスフォーメーションを活用し、行政・企業挙げて新時代に即した経済活動へ大きく舵をきっている。また地球温暖化防止へ向け政府主導で、グリーンな脱炭素社会実現への大方針を打ち出し行動を開始した。国連のグテーレス事務総長は「とても勇気づけられる、日本は温暖化対策に必要な技術と資金を有し、今後打ち出す具体策が各国の参考になり世界をリードすることに期待する(趣旨)」と強く歓迎の意思を示した。WICはこれに貢献できる最適のイノベーション・センターとなるよう尽力する。

イノベーション推進で収益拡大

WICでは、日本を中心に世界から進出する大手優良企業200社と、中国全地域を代表する500企業、地元深圳のスタートアップ企業3万社、高技術認定企業1万4千社などが連携するべくイノベーションの推進に協力する。さらに行政との連携で24時間365日進出企業への支援を行う。深圳市からは深圳イノベーションの台風の目として強い関心と期待を受けている。

宮越ホールディングス将来構想

イギリスの世界的不動産事業会社サヴィルズ社は、弊社の第1号投資案件であるWICに対し、場所、開発構想からおそらく深圳でも上位に入る大型収益物件になると評価している。弊社では更にイノベーションビジネスによる収益を加え、アジア No.1のイノベーション・センターを目指す所存である。

弊社は10年後に純資産1兆円を目標として、世界に類をみない実力ある少数精鋭の投資会社を作る。弊社の今後に期待頂きたい。

以上

次回以降：・WIC開発構想に伴う収益モデル(弊社宮越代表)

ワールド・イノベーション・センター開発構想

収益拡大で世界の先頭に立つ

